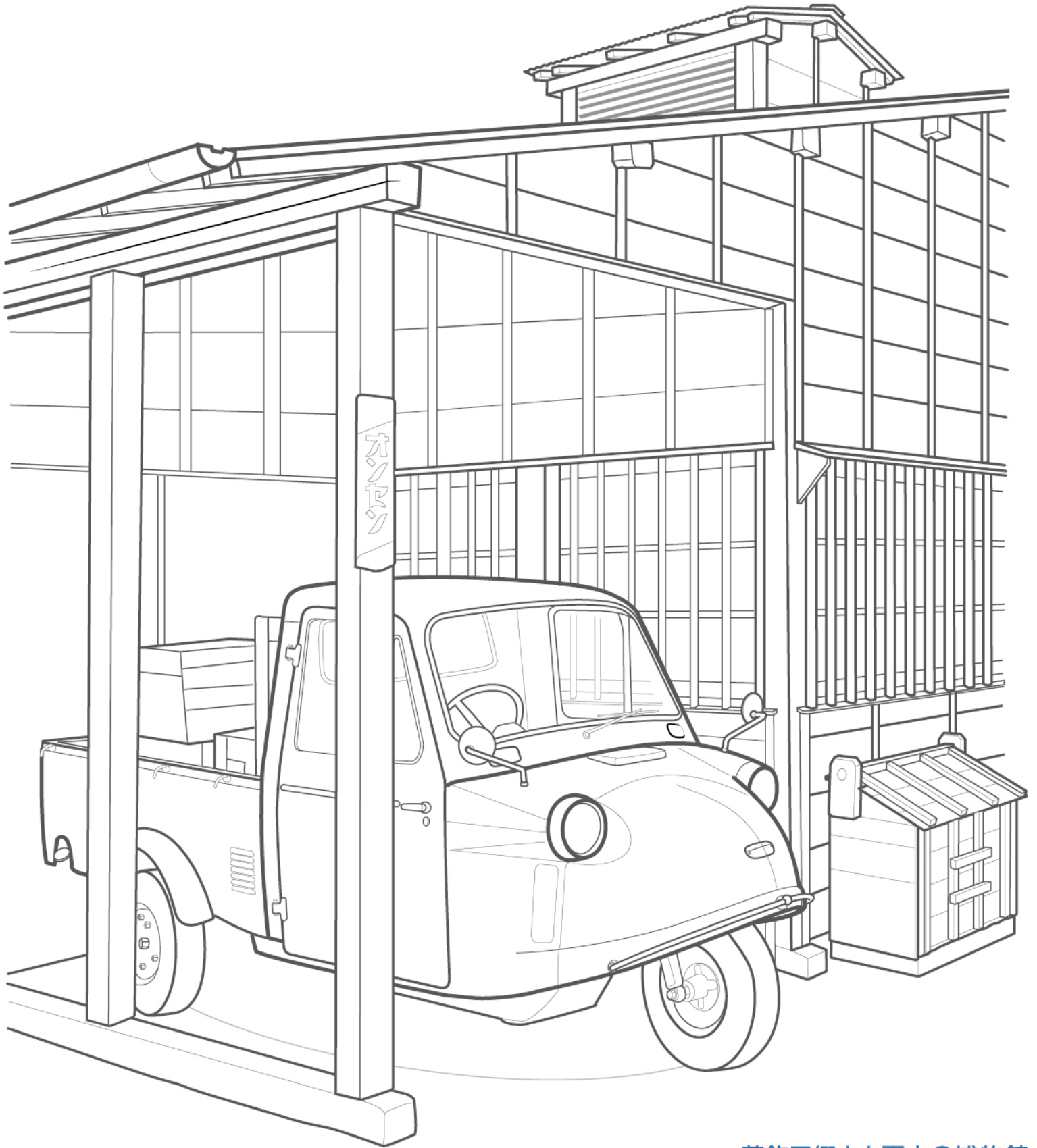


す いろ  
好きな色でぬってみよう!



葛飾区郷土と天文の博物館

はくぶつかん しょうわさんじゅうねんだいひろ ば けい かもつさんりん じどうしゃ こうじょう もくぞう こうじょう ひがしよ ぎちく じっさい ぼると なつと  
博物館の昭和30年代広場にある軽貨物三輪自動車と工場です。この木造の工場は、東四つ木地区に実際にあった、ボルト・ナット  
をつく こうじょう もでる やね うえ えんとつ みぎうえ ごみ たいや みつ じどうしゃ  
を作る工場をモデルにしたものです。屋根の上についているのは煙突で、右下にあるのはごみ箱です。タイヤが3つのこの自動車は、  
みぜつと という名前のダイハツ製の自動車で、昭和30年代から40年代まで走っている姿が葛飾でもよく見られました。